



# 高崎中学校だより

生徒が生き生きと活躍する「生徒が主役の高中」



## 新しい職員を迎えて

### 転入職員紹介

- 教頭 日高 幸浩 (高原町立後川内中学校より)
- 教諭 矢野 善隆 (都城市立西中学校より)
- 教諭 芳賀 綾 (宮崎市立清武中学校より)
- 講師 奥野 雄也 (西米良村立西米良中学校より)
- 事務 新村 和也 (都城市立江平小学校より)
- 学校栄養職員 亀澤 美和 (都城市立高城中学校より)

令和5年度、新たに6名の教職員を加えスタートしました。本年度は、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、これまでの3年間と違った対応が迫られています。

入学式も3年ぶりに保護者、在校生が出席しました。徐々にではありますが、コロナ禍前の生活に戻つつあります。学校の行事、PTA活動等も感染症対策をしながら活動を活性化させたいと考えています。

「生徒が主役の高中」を目指し、全職員一丸となって取り組んで参ります。本年度もご支援、ご協力をお願いいたします。

## 4年ぶりの対面でのPTA総会

4月22日(土曜日)4年ぶりにPTA総会を実施しました。三役の皆さんとは久しぶりの総会に備えて何度も打ち合わせを行いました。

また、当日は参観授業、懇談、修学旅行説明会もあり、全学年保護者を校内に迎えての行事になりました。

旧役員の皆様、今までありがとうございました。コロナ禍、制約の多い中での活動は気苦労も多かったことと思います。本当にありがとうございました。

新年度も村橋会長を中心にPTA活動が活発になりますようご協力をお願いいたします。



## 令和5年度最初の地域貢献活動

4月15日 高崎春祭前日準備手伝い

高崎春祭りに28名の生徒がボランティアとして参加しました。

祭りの主催者からは、「前日準備は中学生の力が大きかった。」とお褒めの言葉をいただきました。また、生徒たちは「地域のために働く喜び」や「行事が多くの人々の力で運営されていることへの気づき」があったようです。演奏機会が少なかった吹奏楽部も地域の方々へすばらしい演奏を届けてくれました。吹奏楽部の最後のあいさつで「今後も演奏機会があれば、声をかけてください。いろいろな場所での演奏機会をいただけると幸いです。」とありました。

高中はこれからも「地域貢献活動」推進していきます。



## 教頭の霧島日記

放課後、職員室の外から戸締まりに出かけると遠くから「教頭先生、こんにちは」と元気によいあいさつが聞こえてきます。野球部やサッカー部が直立不動でこちらに深々と頭を下げています。

気持ちのよいあいさつに私もできるだけ声で「こんにちは」と返事をします。

ちょっとした日常の風景ですが、高崎中学校の生徒が落ち着いた学校生活を送り、生き生きと生活している証拠ではないでしょうか。

1年生も授業が始まりました。慣れない教科担任制に戸惑いつつも毎時間懸命に授業を受けています。また、部活動の体験入部では、部の雰囲気よくなったと述べている2、3年生もいたようです。やはり先輩としての自覚は全体の雰囲気にも影響するようです。

「今は、まさに今作られます。」

小さなことの積み重ねが成長へとつながります。生徒が日々を大切に懸命に過ごすための一番の応援団でありたいと思います。

**「チーム高中、令和5年度も頑張ろう。」**